



七松小学校 学校だより

平成30年度
10月号
尼崎市立七松小学校
学校長 森本秀子

☆ ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>



第64回 創立記念日「おめでとう！」

～ 体育大会も無事終了、下旬にはオープンスクール開催 ～

日中の日差しは、まだ厳しいものがありますが、一日の最高気温が平均25℃前後になり、気持ちよく過ごせる日が多くなってきました。10月24日(水)と25日(木)の2日間、オープンスクールを開催します。1日目は理科朝会、2日目は七松カーニバルと全校で行う学習の場も設定しています。どうぞ、ご参観くださいますようお願い申し上げます。

さて、去る9月23日(日)に、子どもたちが元気いっぱい活躍した体育大会も、晴天に恵まれ無事終了しました。ご家族の声援の中で、練習の成果を発揮した徒競走、リレー、団体競争、リズム運動や組体操、そして応援合戦。前日までの悪天候を、はね返し厳しい練習を乗り越えて、感動という大きな花を咲かせることが出来ました。勇気と笑顔、一人ひとりが主役となった子どもたちのがんばりに、心から拍手を送ります。全員で作りに上げる集団の美しさは、見る人の心を揺り動かします。そこには、心身の鍛えと共に、相手を思いやる心があふれているからです。子どもたちには、体育大会で培ったこの力を、今後の学習や生活に是非とも活かしてほしいと願います。

早朝から駐輪場や受付等でお世話をしてくださった方、大きな声と拍手で応援してくださった方、見えないところでのご支援ご協力、誠にありがとうございました。

さて10月1日(月)は、創立記念日です。(平常通り授業があります)

今回は、今年来られた上谷紀子先生に、突撃インタビューをしました。

主幹マネジメント上谷先生にインタビュー

- Q 先生は、50周年当時に七松小学校4年生の担任をされていたそうですね。当時の様子を教えてください。
- A 50周年を記念して将来の希望を載せた緑色の冊子を作り、航空写真を撮り、下敷きを作りました。また地域の方の話をお聞きし、「この地に小学校を作りたい」との地域の方の強い願いで出来たことを知り感動しました。
- Q 子どもたちは、どんな様子でしたか。
- A しっかりした子どもたちでした。当時、手話がはやっていました。地域に学びに行ったり、点字を学んだり、手話をつけて歌ったりしていました。
- Q 印象に残っていることはありますか。
- A この4年生の中に、阪神淡路大震災の朝に立花病院で生まれた児童がいました。立花病院に聞きました。電気も水も止まった中で元気に生まれたのは、父母だけでなく、いろんな人のおかげであること、つながりの大切さをみんな学んだそうです。

＝人事異動のお知らせ＝

○学校開放職員に、照屋 行弘(てるや ゆきひろ)さんが、今月より赴任します。